

(2023年3月実施)

保護者向け 放課後等デイサービスキッズ木馬 評価表 集計結果

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見・ご要望など	改善点など
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2	0	活動室も広く満足しているが 静かに出来る部屋などがあればと感じる	
	②	職員の配置数や専門性は適切ですか	13	2	0	職員数は適切だと感じる	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりなどの設置などバリアフリーの配慮が適切になされているか	9	6	0	危険箇所などはなく危険と感じたことはない トイレはバリアフリーではない	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	5	6	0	日頃から相談などによってくれ現状の課題に 添った計画を作成してくれている	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12	3	0	外出行事や毎日さまざまな活動があり満足 している	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	6	7	0	コロナ禍なのか特になし	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	2	0	事前説明をしっかりとしてくれた。 また何かわからないことがあれば電話で直ぐに対応してくれた。	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	3	0	送迎時に1日の様子や今後のことを 職員さんがしてくれています。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	5	1	特になし	今後、保護者に対して面談の 回数を増やしていきたい。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	5	2	家族参加の行事があり そこで家族同士の話す機会があった。	家族同士の話す機会をもう少し 増やしたい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	0	0	即時に対応して頂いています。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通情報伝達のための配慮がなされているか	10	4	1	なされています。	些細な事でも電話かメールにて 連絡していく。
	⑬	定期的に会報やHP等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか	8	6	1	毎月の活動をメールで写真やお手紙、インスタグラム にて拝見させて頂いています。	今まで以上にメールやインスタグ ラムを活用していきたい。
⑭	個人情報に十分注意しているか	13	2	0	特に問題ないです。		
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	4	1	避難場所等の説明はあったが、マニュアルなどは みることがない。	マニュアルなど保護者に周知 していきたい。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	6	0	定期的におこなっている	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	2	0	楽しみにしています。	
	⑱	事業所の支援には満足しているか	13	2	0	いつも親切に細かなアドバイスを頂いたり とても満足しています。	



	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善点・工夫している点など
体制整備	① 利用定員が標準制置等スペースとの関係で適切であるか	○			利用定員 10 名 事業所使用面積 93㎡
	② 職員の数配置は適切であるか	○			児童指導員加算を満たす、1日6~7名配置
	③ 事業所の設備について、バリアフリー等の配慮が適切になされているか		○		玄関外に段差あり。フロア内はバリアフリー、トイレにはイスは入れない。 (対象利用児童なし)
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	○			毎日のミーティングと支援メモ、記録を活用し、振り返りと支援目標の改善を行っている。
	⑤ 保護者向け研修会を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回、アンケートを実施。
	⑥ この自己評価書の結果を、事業所の会議やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開。
適切な支援の提供	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	実施出来ていない。今後、検討していく。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内研修を行い、外部研修にも参加(主に正課)
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			契約時1回、その後半年毎、年2回のアセスメントを行う。毎日の記録を元に会議にて課題整理を行う。
関係機関や保護者との連携	⑩ 子どもの発達行動状況を知るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		自社のアセスメントシートを使用している。SM社会生活能力検査を検討中。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日ごとの利用者の特性に応じて、立案と工夫を重ね結果を評価している。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化防止の工夫と季節や天候に合わせたアレンジを含め、楽しく遊び始めるようにしている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して実施しているか	○			時間ごとに活動の流れをつくり、暑々に必要な資材と評価を行っている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子ども一人ひとりの体調を考慮しながらニーズに合わせた内容で組み合わせている。
	⑮ 支援開始時には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			日々の打ち合わせを行い、事務連絡、支援上の注意、引継ぎ事項、職員との連絡等を確認している。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		遠隔での返事を含め振り返り対象者が多く、終了後の日に全員参加は難しいが、支援メモや職員連絡帳にて報告、確認を行っている。
	⑰ 日々の実践に照して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証改善につなげているか	○			日々の記録や連絡帳などの活用で子どもの変化や様子等気づいた事をそれぞれで記録している。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しが必要かを判断しているか	○			半年に1回は必ず計画の見直しを行い、必要に応じて保育士、児童指導員も参加している。
	⑲ ガイドラインの趣旨の基本活動を理解しあわせて実施を行っているか	○			ガイドライン趣旨を職員全員に熟知するように統一している。
	⑳ 児童発達支援事業所のサービス提供責任者に子どもの状況に精通した職員も含まれているか	○			児童発達支援管理責任者または管理者が出席し必要に応じて保育士、児童指導員も出席している。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の連絡等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			基本、学校へ連絡することのないように、保護者を通じて学校予定を確認。事業所からは学校への迎え時間が確認できる掲載を提出している。
	㉒ 医師的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	該当はない。
	㉓ 既存取引していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を促しているか	○			児童発達支援事業所を利用していた子は引継ぎ内容を職員で共有させてもらっている。
	㉔ 学校も卒業し、放課後等デイサービス事業所から保育所や幼稚園等へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-	該当はない。
㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、研修や研修を受けているか	○			現在出来ていない。今後、センター関係の研修などに参加を検討している。	
㉖ 放課後等デイサービスや児童発達支援センターの交流や、施設がのびのび子どもと活動する機会があるか			○	一人ひとりに対して交流目的がそれぞれ違う為、事業所として交流機会を持つ予定なし。	
㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○	出来ていない。今後、積極的に参加していく。	
㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時、連絡帳、電話、メールなどを使い分けて親御の様子や利用時の様子について報告や情報共有している。	
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在は行っていない。今後検討したい。	
㉚ 事業所、交流の場、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に重要事項説明書を用いて説明している。	
㉛ 保護者からの子育ての悩み等に回答し、相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時行っている。送迎時だけでなく、メールや電話での対応ニーズも高く、その都度助言や確認を行っている。	
㉜ 父母の会との連絡を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を促進しているか		○		年2回、保護者会を開催している。	
㉝ 子どもや保護者からの相談について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			連絡のみでなく、意見も受け付け、迅速な対応をとるようにしている。	
㉞ 行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、15日前後に前月の様子や来月の予定を掲載した手帳を配布している。	
㉟ 個人情報に十分注意しているか	○			個人情報には厳格に管理している。	
㊱ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			保護者には、適やかに電話かメールにて連絡している。	
㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか		○		現在出来ていない。今後、検討していく。	
㊳ 事業所対応マニュアル、防犯マニュアル、緊急対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルの策定はしているものの、保護者への周知は十分であるので今後、実施していきたい。	
㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			昨年度は1回実施。今年度は4回予定している。	
㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に虐待防止の会議を開催している。事例検討等。	
㊶ どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、事前に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記録しているか	-	-	-	現状、身体拘束が必要な対象児童がいない。日常的に他害や自傷のある児童が利用となった場合は支援計画上に記載のうえ、保護者へ説明をする。	
㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がなされているか	-	-	-	現在、アレルギー対応が必要な受け入れはないが、ある場合は、連絡体制を設ける。	
㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			記録などを元に、誰やかな事例もしらば高確率で情報共有共有している。	

保護者向け 児童発達支援 キッズ木馬 評価表 集計結果

(2023年3月実施)

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見・ご要望など	改善点など
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	0	0	スペースも広く満足している。	
	② 職員の配置数や専門性は適切ですか	5	1	0	送迎も2名で行ってもらって手厚く感じる	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりなどの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	0	危険箇所などはなく危険と感じたことはない	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が定期的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	4	1	1	日頃から相談などによって現状の課題に添った計画を作成してくれている	保護者のニーズや課題に寄り添えるようにしていきたい。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5	1	0	外出行事や毎日さまざまな活動があり満足している	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	0	6	0	コロナ禍なのか特になし	
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0	事前説明をしっかりとしてくれた。 また何かわからないことがあれば電話で直ぐに対応してくれた。	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	送迎時に1日の様子や今後のことを職員さんが話してくれています。	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2	4	0	特になし	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	4	0	家族参加の行事があり そこで家族同士の話す機会があった。	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	即時に対応して頂いています。	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通情報伝達のための配慮がなされているか	3	3	0	なされています。	
	⑬ 定期的に会報やHP等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか	4	2	0	毎月の活動をメールで写真やお手紙、インスタグラムにて拝見させて頂いています。	
⑭ 個人情報に十分注意しているか	6	0	0	特に問題ないです。		
非常時の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	0	6	0	避難場所等の説明はあったが、マニュアルなどはみたことがない。	
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか	3	3	0	行っていた。	
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	6	0	0	楽しみにしています。	
	⑱ 事業所の支援には満足しているか	4	2	0	いつも親切に細かなアドバイスを頂いたりとても満足しています。	

児童発達支援 キッズ木馬 自己評価表 令和4年度

R5.3.1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善点・工夫している点など
施設 体制	① 利用定員が指導員数とスペースとの関係で適切であるか	○			利用定員 10 名 事業所使用面積 93㎡
	② 職員の数等は適切であるか	○			児童発達支援員を1名、1日6-7名配置
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関外に段差あり。フロア内はバリアフリー、トイレに手すりは入らない。 (対象利用者なし)
	④ 施設設備を確保するためのPCやカメラ(録音設定し録音)に、広く職員が参加しているか	○			毎日のミーティングと支援メモ、記録を活用し、振り返りと支援目標の設定を行っている。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回、アンケートを実施。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	実施できていない。今後、検討していく。
	⑧ 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内研修を行い、外部研修にも参加(主に正職)
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を定期的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			契約第1回、その後半年毎、年2回のアセスメントを行う。毎日の記録を元に会議にて課題整理を行う。
	⑩ 子どもの発達行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		自社のアセスメントシートを使用している。 SM社会生活能力検査を検討中。
⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		日ごとの利用者の特性に応じて、立案と工夫を職員会議で評価している。	
⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化防止の工夫と季節や天候に合わせたアレンジを含め、柔軟に取り組みできるようにしている。	
適切な 支援の 提供	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			時間ごとに活動の流れをつくり、個々に必要な療育と評価を行っている。
	⑭ 子どもが状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子ども一人ひとりの課題を考慮しながらニーズに合わせた内容で組み合わせている。
	⑮ 支援計画に即座に対応する打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について整理しているか	○			日々の打ち合わせを行い、業務連絡、立案上の注意、役割分担、職員の支援の動き等を整理している。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		課題の課題を含め振り返りが多い。終了後の会議に全員参加は難しいが、支援メモや職員連絡帳にて報告、確認を行っている。
	⑰ 日々の支援に際して定しく記録をとることを徹底し、支援の検証改善につなげているか	○			日々の記録や連絡帳などの活用で子どもの変化や様子等気づいた事をそれぞれが記録している。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを必要と判断しているか	○			半年に1回は必ず計画の見直しを行い、必要に応じて保育士、児童発達支援員も両方している。
	⑲ ガイドラインの趣旨の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			ガイドライン趣旨を職員全員に浸透するように統一している。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した人もふくまれているか	○			児童発達支援管理責任者または管理職が出席し必要に応じて保育士、児童発達支援員も両方している。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの欠席時の連絡等)が適切に行われているか	○			基本、学校へ連絡することにより、保護者を通じて学校予定を把握。事業所からは学校への迎え時間が確認できる用紙を提出している。
	㉒ 支援計画が必ず必要な子どもを記入する場合は、子どもの主治医等と連絡体制を築いているか	-	-	-	該当はない。
事業所 との 連携 関係 強化	㉓ 放課後等デイサービス事業所や地域の児童発達支援事業所との間で情報共有や相互理解を促しているか	○			児童発達支援事業所を利用していた子は引継ぎ内容を職員で共有させてもらっている。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-	該当はない。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の研修や講習、助言や研修を受けているか			○	現在出席していない。今後、センター関係の研修などに参加を検討している。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	一人ひとりに対して交流目的がそれぞれ違う為、事業所として交流機会を持つ予定なし。
	㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○	出席していない。今後、積極的に参加していく。
	㉘ 近隣の子ども達の状況を把握でき、必要に応じて児童発達支援事業所との連携を強化しているか	○			送迎時、連絡帳、電話、お礼などを活用して近隣の親子や利用者の様子について報告や情報を共有している。
	㉙ 保護者の対応方針の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在は行っていない。今後検討したい。
	㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に重要事項説明書を用いて説明している。
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に即座に対応し、必要に応じて支援を行っているか	○			随時行っている。送迎時だけでなく、メールや電話での対応にも対応し、その都度助言や指導を行っている。
	㉜ 子どもの生活や発達を支援したり、保護者等との連携を支援しているか		○		保護者会を昨年度は1回実施。来年度は2回予定している。
事業所 への 説明 責任	㉝ 子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情のみでなく、意見も受け付け、迅速な対応をとるようにしている。
	㉞ 定期的に苦情等を発生し、児童発達支援事業所に対して苦情を寄せられているか	○			毎月、15日前後に前月の活動の様子や来月の予定を掲載した手紙を配布している。
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	○			個人情報には細心の注意を払っている。
	㊱ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			保護者には、速やかに電話がメールにて連絡している。
	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在出席していない。今後、検討していく。
	㊳ 緊急対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルの規定はしているものの、保護者への周知は不十分であるので今後、実施していきたい。
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			昨年度1回実施。今年度は3回予定している。
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に虐待防止の会議を開催している。事例検討等。
	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、継続的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	-	-	-	現状、身体拘束が必要な対象児童はいない。日常的に常務や自衛隊のある児童が利用となった場合は支援計画に記載のうえ、保護者へ説明をする。
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	-	-	-	現在、アレルギー対応が必要な受け入れはないが、ある場合は、連絡体制を設ける。
㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			記録などを元に、周やかな事例もあげ再確認し情報共有している。	